



ぐんぐん根を伸ばせ！

根

木村信子

未知へ 未知へ
いくら伸びていっても
根は
自分の花が
見えない
わからない
伸びている、この
どきどきが
花に伝わっているのだろうか
花なんて
ほんとうにあるのだろうか
そうおもいながら
根は
未知へ 未知へ
伸びている

わたしも
わたしのなんにも
見えないまま
わからないまま

「もうだいじょうぶだから」所収

根は地中深くに向かって、下へ下へと自分を広げていきます。もちろんこの根が生長しないと、花を咲かせることはできません。それどころか、植物そのものの命が途絶えてしまうことにもなりかねません。

でも、根は自分の生長の精華（せいけ＝ものごとの一番優れたところ）であるその花を見ることは決してできません。どんなに頑張っても自分を張り巡らしても、大きく広げても、地中深くにある限り、根は美しい花を見ることは決してできないのです。もしかしたら、自分の生長の精華が美しい花を咲かせていることすら知らないのかもしれない。いや、もしかしたら、地上には美しい花があることさえ気づいていないのかもしれない。

それでも根は、暗い地中に向かって深く、広く、大きく、「ときどき」しながら未知の世界へ自分を広げていくのです。その結果がどんな素晴らしい結果に結びつくのかも知らないままに、ただひたすらに、一心に。

今の君たちはまさにこの「根」そのものではないでしょうか。今重ねている努力が自分の将来にどうつながっていくのだろうか、本当にこの努力が実を結ぶ時が来るのだろうか、進む方向はこっちでいいのだろうか、いつか本当に美しい花を咲かせることができるのだろうか、いろいろな人が今頑張ることが大切というが本当にそうなのか…。「なんにも 見えないまま わからないまま」、いろいろな不安や葛藤を抱えて、手探りで毎日を過ごしているのでしょうか。そう考えると、「未知へ」向かって生長を続ける根の姿は、まさに今の君たちの姿と重なってきます。

この一年間、君たちはどれほど根を大地に張り巡らせただろうか。

その根は大地に深く深く伸びているだろうか。

その根はひろく、そして強く大地をつかんでいるだろうか。

その根は嵐などの逆境にも倒れずに耐え抜くことができるだろうか。

風雪にもしなやかに立ち続けることができるだろうか。

私たちができるのは木に水と栄養をあげることだけだ。

私たちが君たちの根を伸ばすことはできない。

大地に根を張るのは、木の意志と力だ。

君たちは将来どんな花を咲かせるのだろう。

みなさんが大きく咲き誇る姿を見たい。

今まさに「未知へ 伸びている」みなさん。今は自分のやるべきこと、できることに精一杯取り組み、前へ前へ進むしかない。やがて美しい大輪の花を咲かせるために、今は根をもっともっと深く、広く、大きく、そしてより強く張るしかない。がんばれ！

□新年度の予定

月/ 日(曜)	行事予定	備考
4/ 6(月)	着任式・始業式	新クラス発表、平常登校
4/ 7(火)	第55回入学式 I組開級式 職員会議・研修会	
4/ 8(水)	安全指導・避難訓練	給食始
4/ 9(木)	新入生オリエンテーション 眼科検診	
4/10(金)	耳鼻科検診 仮入部始	